

「世界ベスト10目指す」

柳川高3年の堀内君

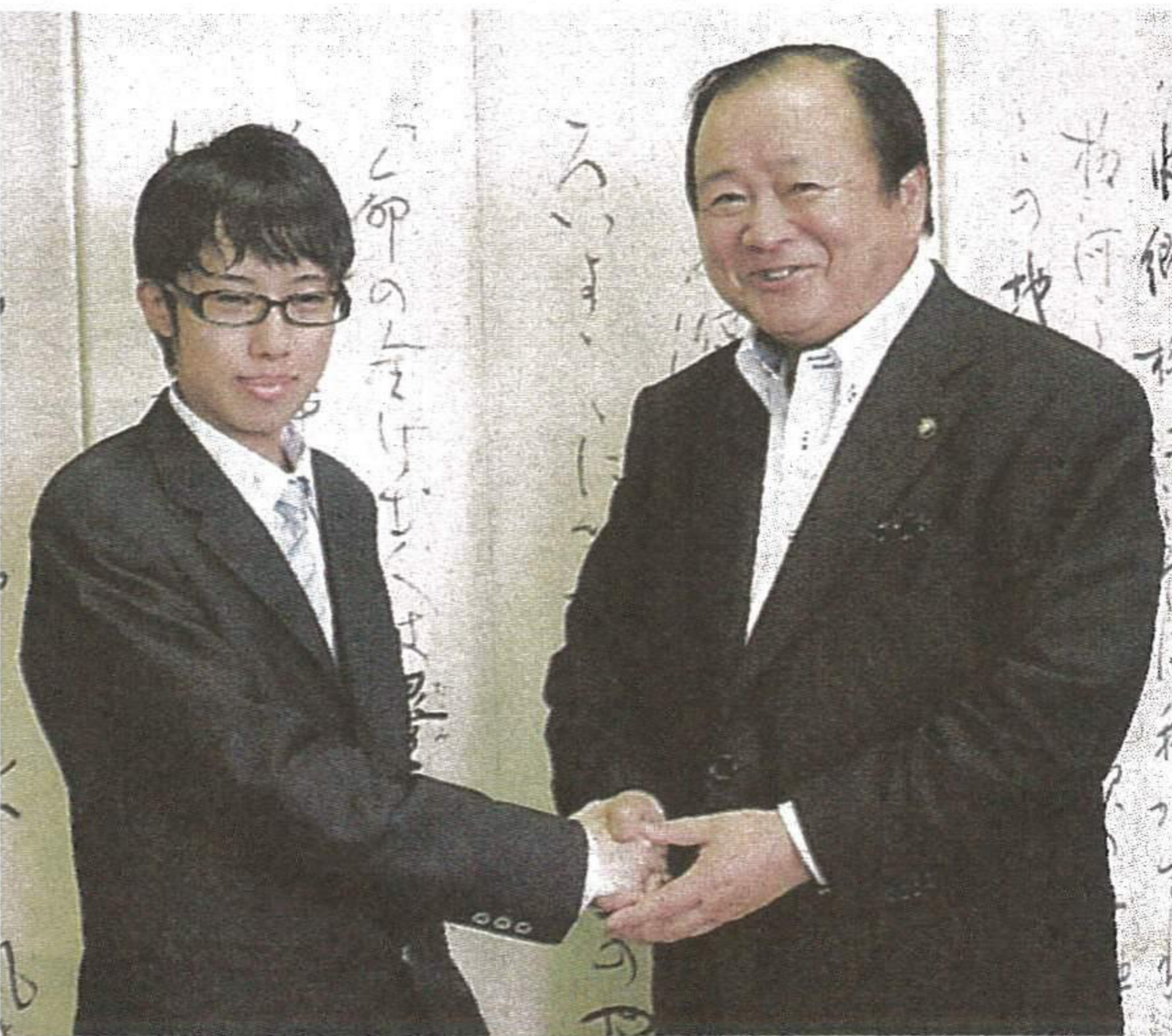
パソコン技能 大会出場へ

を使い、パソコン処理の正確さと速さを競う国内大会で日本代表に選ばれた。7月31日から米国ワシントンで開かれる世界学生大会に出場する。

国内大会を主催する「オデッセイコミュニケーションズ」(東京)によると、大会はワードなど3部門があり、高校や専門学校、高専、大学などから約4万5千人が挑戦。ワード部門では、石川県の大学生と、堀内君の2人が代表に選ばれた。

柳川市の私立柳川高校商業科3年の堀内翔君(17)は小郡市寺福童(17)が、マイクロソフト社の文書編集ソフト「ワード」

中学時代からパソコンに興味を持ち、母親の文書作成などを手伝ってきたという堀内君。商業科ではパソコンの情報処理



日本代表に選ばれ、金子市長から激励を受ける柳川高校の堀内君(左)

などを学ぶ「マイクロソフトコース」に所属。「自宅での毎日2〜3時間の練習が結果につながった。将来はソフト開発の仕事に就きたい」と喜ぶ。

市役所で29日、出場を報告。金子健次市長から「上位を目指し頑張ってください」と激励され、堀内君は「ベスト10に入りたい」と決意を述べた。